<u>FIコン TYPE-C 取扱説明書</u>		
製品番号 05-04-0109 適応車種 スーパーカブ C125 (JA48-1000001 ~)		
この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。 吏用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。 5ーお気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。 ②イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。		
■特徴 ■純正 ECU にカプラーオンで取り付け出来ます。 ■弊社製エンジンパーツに合わせてセッティング済みの3次元補正マップを各種内蔵しており、セッティングを手持ちのパソコン、スマートフォンを 使用してお手軽に設定可能です。 内蔵のマップをアクセル開度とエンジン回転数毎に細かく調整が可能です。 ■ Bluetooth を使用し、お手持ちのパソコン、スマートフォンをモニタリングしながら燃調セッティングが可能です。		
 ●ご使用前に必ずお読み下さい ●取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。 ●当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。 ●当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。 ●他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。 ●当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。 ●当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。 ●当報告部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。 ●この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。 取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。 ●当商品をご使用の際には下記条件に適合したパソコンもしくはスマートフォンが必要になります。 ●当商品をご使用の際には下記条件に適合したパソコンもしくはスマートフォンが必要になります。 ●当物品ででは下記条件に適合したパソコンもしくはスマートフォンが必要になります。 パンコンにBluetooth が内蔵されているか別途外付け Bluetooth アダプタが必要です。 iOS iPhone4s 以降 iPad 第 3 世代以降 iOS9 以上 弊社アブリのインストール及び機種データの購入には AppStore に接続する必要があります。 無料のFI コン TYPE-e アブリをインストール後、アブリ内で有料の機種データの購入(約 360 円) が必要です。 無料のFI コン TYPE-e アブリをインストール後、アブリ内で有料の機種データの購入(約 360 円) が必要です。 		
●ご使用にあたっての注意点		
Ͽ併用出来ない部品について。 ±外品の H. I. D キットや他社製 LED ヘッドライトは、バラスト / インバーター(電圧変換装置)からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが 出る場合がほとんどで、製品故障や動作不良の原因となりますので、絶対に同時装着しないで下さい。 ±外品の点火装置(イグニッションコイルやプラグコード)は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤動作や製品故障の原因となります Dで使用しないで下さい。弊社製ハイパーイグニッションコイルとの同時使用は可能です。 ±外品の発電装置は発電量の不足や電圧波形の違いにより故障の原因となりますので、使用しないで下さい。		
 シ本製品は防水・防滴構造ではありません。雨や水がかかると、本体内に水が浸入し故障する可能性があります。 洗車時も同様にご注意下さい。本体に水が入ってしまった場合は直ちに使用を止めて下さい。 シ本製品のボディーは樹脂製です。劣化を防ぐ為に長期、野外にバイクを置く場合はカバー等をかけて下さい。 シ本製品のボディーは樹脂製です。劣化を防ぐ為に長期、野外にバイクを置く場合はカバー等をかけて下さい。 シネ製品のボディーは樹脂製です。劣化を防ぐ為に長期、野外にバイクを置く場合はカバー等をかけて下さい。 シシス下の中など過酷な条件下で長期放置しますと、樹脂やゴム製部品の劣化や変形が考えられます。 シ絶対に分解しないで下さい。 大変危険ですので分解や改造を行わないで下さい。又、お客様で分解された場合、点検や修理をお受けする事が出来なくなりますのでご注意下さい。 シ激しい衝撃を与えないで下さい。本製品に強い衝撃が伝わる事は行わないで下さい。 ③激しい衝撃を与えないで下さい。本製品に強い衝撃が伝わる事は行わないで下さい。 衝撃により内部部品の脱落や断線による修理不能な故障や、本体ケース破損の恐れがあります。 シボーンアルコールなど)やコンパウンドを使用すると、樹脂部分の変質の恐れや、パネルが曇ってしまいますのでご注意下さい。 		
▲ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定され内容を示しています。		
 ■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。) ■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。) ■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。) ■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。) ■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。) ■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 		
警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
 ■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。) ■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。) ■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。) ■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。) 		
本式会社 スペシャルパーツ 送川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.ip		

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告報 ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品は 頂きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正して なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お ◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願いる	無く変更されます。予めご了承下さい こ対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以 い取り付けや、使用方法など守られて 受け出来ません。予めご了承下さい。 ぬします。	。 内を限度として、修理又は、交換させて いない場合は、この限りではありません	てん。
	以品内容		
	番号 部 品 名	個数 リペア品番	
	1 FIコン TYPE-e	1	-
	2 結束バンド 290mm	2 00-00-0295 (10 ケ入り)
	3 クッション2	1 00-00-0299	
		こてご発注下さい。	
	品番発注でない場合、受注出来	ない場合もあります。予めご了承下さい	,۱。
	尚、単品出荷出来ない部品もあ	りますので、その場合はセット品番に	-T
Bland of the second second second second	ご注文下さいます様お願い致し	ます。	
	_		
- ■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつ	つきましては <u>、純正サービスマニュア</u>	ルを参照して下さい。	
■はじめに			
当製品は、純正の PGM-FI システムが問題なく作動している事を前提とし	て開発されています。		
PGM-FI システム自体にトラブルや不調がある場合は、当製品を取り付け	ても正しく作動しなかったり、性能が	「発揮出来ないばかりでなく、当製品を	-
はじめ他の箇所が故障する原因にもなりかねませんので、必ず PGM-F1 シ	マステムにトラブルが無い事をご確認]	頁いた上で、取り付け・使用して下さい	۰,
また、作業は水平で安全な場所でメンテナンススタンド等を用いて、車両 	両をしっかりと安定させてから開始し	て下さい。	
本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記	しております。		
外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必要	「メーカー純正サーヒスマニュアルの	作業手順・締め付けトルクの指示に従い	5
作業を行って下さい。また外装類の脱着時、小部分や海部分を破損しな	いように、注意深く作業を行うしてる		
■ FI コン TYPE-e の主な機能説明			
・プリセットマップ			
エンジン仕様に合わせてセッティング済みの燃料調整マップを計9パ	ターン選択頂けます。お手持ちのパン	リコン、スマートフォンを使用しセッテ	- 1
ングの選択、変更、修正がお手軽に出来ます。			
			-
アクセル開度 5% 毎、エンシン回転数 500 rpm 毎に最大増重値 5000 μ s	最大減量値 /500 µ s の間で調整から	り能ですのでノーマル排気量からホアア	ッ
ノ単岡まで対応山末ます。			
・エンジン温度表示機能付きリアルタイムモニター			
パソコンまたはスマートフォンの専用ソフトにはリアルタイムモニター	-機能があります。		
セッティングにとても便利なタコメーター画面やスロットル開度グラフ	'画面に加えエンジン温度、インジェク	ターの燃料噴射率もデジタル表示します	す。
・リアルサーチ機能			
エンジンを始動した状態でパソコンまたはスマートフォンと接続出来る	ます。動いているエンジンの情報はリン 燃料フップグラフのファに反映され	アルタイムにバソコンまたはスマートフ その部分が坐る東で調整策託が明確にな	ノオ ナミ
ンの回面に及床されます。読み取っている回転数/スロットル開度か、 りセッティング時に非常に便利です	※料マッシッシン シンのマスに反映され	その部分が元る事で調整固別が明確にる	4
・レブリミット機能			
エンジン回転数の上限を設定出来ます。リミッターカットとは別に独立	なした機能なので低い回転でも設定が	出来ます。チューニングエンジンのレフ	ブ
対策や、馴らし運転などエンジン回転数を上げたくない時などに有効	こ使えます。		
・タコメーター出力サービス線	***		
※取り付けの際はステー、ハーネスに加工が必要です	<u>- 1 v み り 。</u>		
・デジタル加速ポンプ			
当製品は TPS 信号を取り込み、アクセル開度の速度を監視しています。	アクセルを早く開けた時などはライ	ダーが素早い加速が欲しいと判断し、	
アクセルを開けた瞬間に設定した増量噴射以外に非同期で加速噴射を行	テいます。レーシングキャブの「加速オ	ポンプ」と同じような働きが設定出来ます	す。
▲ 警告			
原則としてセッティングはシャーシダイナモメーター、02センサーを備	えた工場で行って下さい。		
走行中スマートフォンを確認しながらのセッティングは非常に危険です	。絶対にお止め下さい。		



Oエンジンコントロールユニットに DTC が保存されているとエンジンコントロールユニットの初期化が出来ませんので DTC を消去します。 ※ DTC =診断トラブルコード

■保存された DTC の消去

※本説明書では SCS カプラを用いた消去方法を紹介します。

・メインスイッチを OFF にします。

・サービスチェックカプラ、カプラカバーを取り外し、専用工具を使用 してサービスチェックカプラの端子を短絡します。

専用工具が無い場合は手持ちのリード線を用いて赤色のカプラの青色 コードと緑 / 黒色コードを短絡させます。

SCS カプラ:ホンダ純正品番 070PZ-ZY30100



- ・メインスイッチをON にする。
- ・サービスチェックカプラから SCS カプラの接続を外す。

PGM-FI 警告灯が点灯してから(リセット受信パターン)5 秒以内に SCS カプラをサービスチェックカプラに再度接続する。

- ・PGM-FI 警告灯が消灯して点滅を開始した場合(完了パターン)、保存 された DTC は消去されている。
- ・必ず PGM-FI 警告灯の点灯中にサービスチェックカプラを短絡する事。 手順が正しくない場合は、PGM-FI 警告灯は消灯した後に点灯状態となり ます(失効パターン)。
- この場合はメインスイッチを OFF にして再度上記の作業を行います。
- ・PGM-FI 警告灯が点滅を開始する前にメインスイッチを OFF にした場合、 自己診断メモリは消去されないので注意して下さい。

■はじめに

当製品は、純正の PGM-FI システムが問題なく作動している事を前提として開発されています。 PGM-FI システム自体にトラブルや不調がある場合は、本製品を取り付けても正しく作動しなかったり、性能が発揮出来ないばかりでなく、当製品を はじめ他の箇所が故障する原因にもなりかねませんので、必ず PGM-FI システムにトラブルが無い事をご確認頂いた上で、取り付け・使用して下さい。

また、作業は水平で安全な場所でメンテナンススタンド等を用いて、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。

■純正部品の取り外し



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

・バッテリーカバーからサービスチェックカプラと EM モードカプラを取り
 ・画像を参考に
 外します。

- ・ボルトを外し、バッテリーカバーを上方へずらします。
 ターミナルボルトを外してバッテリ(-)ケーブルを外します。
 ターミナルカバーをめくり、ターミナルボルトを外してバッテリー(+)ケーブルを外します。
- ・バッテリーカバーを外し、バッテリーを取り外す。



・ボルト2本を取り外し、バッテリーケースを取り外します。



 ・エンジンコントロールユニットのカプラーを取り外し、FIコン TYPE-eのカプラをメインハーネス側のカプラとエンジンコントロールユニット 側のカプラに取り付けます。



ラを取り・画像を参考に FI コン TYPE-e を取り付けます。





・逆手順で純正部品を組み付けます。

・各部を点検しボルト、ナットに緩みが無いか確認して下さい。

05-04-0109 4/17



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

最新の動作環境等の情報は弊社ホームページでご案内しています。必ずご確認下さい。 http://www.takegawa.co.jp/user_data/fi_con.php#ficon_e



・FI コン TYPE-e アプリをダウンロードしアプリを開き、画面下の「その他」→「モデル選択」をタップしご希望の車種を選択します。 ※モデル選択は有料となります。誤って他車種を購入した場合でも返金は致しかねます。ご注意下さい。



■パソコンでのBluetooth設定

・一般的なBluetooth を使いFIコンTYPE-eとパソコンを通信させる方法を説明します。

※Bluetooth機能の無いパソコンをご使用の場合、市販のBluetoothアダプタを購入して頂く必要がありますが、一部のアダプタではFlコンTYPE-eと 接続出来ません。必ずご購入の前にご確認下さい。

※OSの種類によっては画面などが異なる場合もあります。

バイクからFIコンTYPE-eの電波が届く範囲でアクセル全開でメインスイッチをONにして下さい。

FIコンTYPE-eが正しく取り付けられている場合はバイクのPGM-FI警告灯が点滅を始めます。

※FIコンTYPE-eは無線でデータのやり取りを行いますので、他人がアクセス出来ないように、「アクセル全開でキーをON」を行った時のみ電波を発 して通信可能になる安全装置が付いています。

通常のキーONで始動した場合は電波を出さないので第三者がFIコンTYPE-eにアクセスする事は出来ません。

(電波を発する時だけバイクのPGM-FI警告灯が点滅します)

また通信中は「一台のみ」にしか繋がらない為、通信している時は他のPC やスマートフォンから接続出来ません。

通常データの変更を行った場合、一度キーをOFFにすれば電波を出さなくなりますので安心してお使い頂けます。

コントロールパネルからBluetoothデバイスを選択します。











■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつき	ましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。
• Android	● i0S
・画面右下のメニューボタンより「新規に Map を作成」を選択	・画面右上のメニューボタンより「新規に Map を作成」を選択
・プリセットデータ選択画面が表示されるので	・プリセットデータ選択画面が表示されるので
■エンジン仕様別 MAP 選択表 を参考にして MAP を選択して下さい。	■エンジン仕様別 MAP 選択表 を参考にして MAP を選択して下さい。
3 ♥₿2216	2004 4 Jack - Ja
〒〒 TAKEDAWA 2125 明紀	International Part State and Annual Part State and Annual Parts and Annual Parts and Annual Parts
95% 0 0 0 0 0 0	
90% 0 0 0 0 0	
プリセットデータ選択 0	
0	
U NORMAL 125CC + N-10CAM + BIG THRDTTLE + AIR FILTER +	ACHINA, SURCE AN INCLUME AND
TAKEGAWA MUFFLER	E-2444 CONTENT OF
NORMAL 125CC + N-10CAM + TAKEGAWA MUFFLER	6 third table + witcher + Nationa tarticle
S-STAGE 138CC + N-10CAM + BIG THROTTLE + AIR FILTER + TAKEGAWA MUFFLER	6 strateg caucity + e- strategies - and tradecting + and instance insertional (berry all)
S-STAGE 138CC + N-10CAM + TAKEGAWA MUFFLER	5 ETAGE VOICE + V DECAM - TARETANA IAUTURE 5 ETAGE VOICE + V DECAM - DE TREETE - A REFERENCE
S-STAGE 138CC + N-20CAM + BIG THROTTLE + AIR FILTER +	S-titlet field - N-titlets - twattens surtices
S STAGE 138CC + N-20CAM + TAKEDAWA MUFELER	
SSTADE 138CC + N 20CAM + BIG THROTTLE + AIR FILTER + 0	
TAKEDAWA MUFFLER 0	
S-STAGE 178CC + N-20CAM + TAKEGAWA MUFFLER	
	・MAP を新規で作成する場合、プリセットデータ選択画面で
	「DEFAULT ZERO」を選択して下さい。
4 0 I	※「DEFAULT ZERO」はノーマル ECU の噴射時間に一切変更を加えていない
	状態になります
・MAP を新規で作成する場合、フリセットナータ選択回回で	※ご使用の機種により表示画面が若干異なる場合があります。
「VEFAULI ZERU」を迭択しててさい。 「WEFAULI ZERU」を迭択しててさい。	
び窓になりまり ※ ────────────────────────────────────	
▲ 注音 未行前け 必ず冬部を占梌」 えざ部等の經みが無いかを確認し	經みが左れげ相空トルクで確実に増し続めを行って下さい
▲ 注意 定行前は、おり合命を無限し、ホン部等の緩のが無いがを確認し (部品の脱落の原因となります。)	がない。「おいる尻足やかうて確実に増し、前のを引うていたか。

▲ 警告 エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■エンジン仕様別 MAP 選択表

下記セッティング表は、全て弊社製パーツを装着した場合の表となります。あくまで弊社でテストを行ったセッティングですので、車両個体差や外気 温や標高、ライダーの体重などの外的要因により、必ずしもベストセッティングではない場合がありますので、予めご了承下さい。

	MAP 名称	エンジン仕様
1	Normal 125cc + TAKEGAWA MUFFLER	ノーマル排気量 + 弊社製マフラー
2	Normal(HighComp)125cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MUFFLER	ノーマル排気量(ハイコンプピストン含む)+ スポーツカム + 弊社製マフラー
3	e-Stage 143cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MUFFLER	e ステージ143cc + スポーツカム + 弊社製マフラー
4	S-Stage(eco) 181cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MUFFLER	Sステージ181cc(eco 含む) + スポーツカム + インジェクタ(G-1) + 弊社製マフラー



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつき	ましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。		
■新規データ作成			
燃料調整 MAP、加速ポンプのセッティングを行います。必要に応じてセッテ	ィングする場合はよく読み、正しく操作して下さい。		
▲ 警告 各種セッティングについては専門知識を有する方を対象としております。記載されている内容に不明な点がある場合はご自身で作業せず、専門知識 を要する販売店にご相談下さい。 原則としてセッティングはシャーシダイナモメーター、0 ² センサーを備えた工場で行って下さい。 走行中スマートフォンを確認しながらのセッティングは非常に危険です。絶対にお止め下さい。			
●パソコン セッティングを行う上で必要な機能を紹介します。作成中の MAP により存在 編集 MAP が選択されていないと表示されないメニューもあります。編集して	こしない項目もありますのでご注意下さい。 こいる MAP の種類によって表示されるメニューは異なります。		
[ファイル] 上段の左端の「ファイル」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。	<u>表示</u>] 左から3番目の「表示」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。		
<u>新規</u> 新しく0からMAPを作るときに使います。	[<u>グラフ]</u> チェックを外すと右側上の立体 3D グラフを表示しなくなります。		
<u>開く</u> 過去に作って保存しているファイルを読み出して選択して使います。	メーター メニックを外すと右側下の立体タコメーター / TPS メーターを表示しなくなります。		
<u>アータ1頁報 </u> 現在表示して編集している MAP の情報が表示されます。 メモ機能も有ります。	[加速ポンプ] チェックを外すと下段の加速ポンプグラフを表示しなくなります。		
保存」 現在表示している MAP を上書き保存します。	[<u>FI CON TYPE-</u> e] 左から4番目の「FI CON TYPE-e」スイッチを選択すると下記の項目が 出ます。		
<u>別名で保存</u>] 現在表示して編集している MAP を別名で保存します。	 接続] キー ON 状態で FNIGMA と接続する時に使います。		
<u>閉じる</u> 燃料 MAP だけを閉じます。	接続解除 接続を解除する時に使います。		
<u>最近使ったマップ</u> 最近使った(編集した)MAP を読み出して表示させます。	<u>吸出し</u> ENIGMA と接続中に ENIGMA 内部のデータを吸い出します。		
<u>終了</u> ENIGMA ソフト(当ソフトウェア)を終了します。	<u>書き込み]</u> 編集した燃調 MAP 等を ENIGMA へ転送(書き込み)し反映させます。		
<u>編集</u> 左から 2 番目の「編集」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。	<u>厩合</u> 今表示している MAP と ENIGMA 内部の MAP が同じか照合します。		
<u>元に戻す</u> 今編集した事を元に戻します(最大 10 エ程戻します)	レブリミット設定] レブリミット回転数を入力してそれ以上回転が上がらないようにします。 また、リミッターカット機能の設定を行います。		
「元に戻す」機能で戻しすぎた場合1工程進みます。	[<u>TPS 設定</u>] TPS の出力値を ENIGMA に同期させる設定をします。		
<u>コーー</u> 」 カーソルで左ボタン + ドラッグして指定した範囲をコピーします。	(ウインドウ) 左から5番目の「ウインドウ」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。		
<u>貼り付け</u>] コピーした部分を貼り付けます。	レイアウト初期化 画面の MAP やメーターの大きさや位置を変えていた場合元に戻します。		
<u>設定値</u> 画面上段の指定値入力エリアに任意で入力した数値を呼び出します。 (複数登録可能)	新規 MAP-燃料調整 MAP 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
<u>増量</u> カーソルで右ボタン + ドラッグした部分の数値を増量させます。	メーター 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
<u>減量</u> カーソルで右ボタン + ドラッグした部分の数値を減量させます。	新規 MAP- 燃料調整グラフ 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。 新規加速ポンプー加速ポンプ□		
倍率」	画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
ルーフルビロホタンナトフランしに耐力の数値を信半に低い増減させます。 ※マウスで左ボタン+ドラッグして範囲を指定し「右ボタン」を使えば 上記の機能を素早く使う事が出来ます。	ヘルプ 右端の「ヘルプ」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。 		
	レ <u>バージョン情報</u> このソフトの製品及びバージョン情報を表示します。		



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。 ■加速ポンプ設定・回転数補正

●加速ポンプ設定

急激なスロットル ON 操作時、一時的に燃調が薄くなるのを回避する為、非同期で一回増量噴射を行います。 増量値は加速ポンプで最大 2000 μ s です。設定はアクセルを開ける早さ(時間)とアクセル開度の変化率で決定します。 時間は0.1秒単位で0.1~0.9秒の範囲内で設定可能です。 ※0.9秒に設定するとかなりゆっくりスロットルを操作しても加速ポンプが作動する事になります。

噴射量を設定します。

加速ポンプの回転数による影響率を設定します。通常は高回転になるほど影響率は低下します。 必要に応じて変更したい箇所を直接クリックしながら上下させ値を変更します。

●回転数補正

エンジン回転数毎の加速ポンプの補正を行います。 エンジン低回転時は設定噴射量通りを要求しますが、高回転時では低回転時ほど噴射量が不要な為に補正が必要になります。

> Drough statistics in a li ---------25 --1.8.2 10002000

パソコンを用いてセッティング

スマートフォンを用いてセッティング

画面下「加速ポンプ」をタップし、加速ポンプの使用を選択します。 数値を変更する場合は数値をタップすると値の入力画面になります。





品名	品名
05-05-0027	スクエア LCD スピード&タコメーター SQLST1
05-05-3210	ミディアム DN タコメーター T2 (ホワイト LED)
05-05-0016	φ 48 スモール DN タコ&サーモメーター
05-05-0035	φ 48 スモール DN タコメーター
05-05-0028	ミディアム LCD スピード & タコメーター(MLCD ST1)
05-05-0004	ブルー LED 電気式タコメーター
05-05-0014	ブラック&グリーン電気式タコメーター

※上記一覧表の仕様等の情報は 2018 年 12 月現在の物です。予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

・取り付けの際はタコメーターの取り扱い説明書をご確認して下さい。別途ステー、ハーネスをご用意して頂く必要があります。